

平成26年度

(1) 「智頭宿格子プロジェクト」 (智頭農林高校)

智頭宿の格子を復元し、智頭宿の景観を良くすることを目的にした企画。智頭町の百人委員会と連携し、現在残っている格子を参考に、その伝統技術を地元の職人から学び、さらに高校生の視点から、より機能性を持たせた格子を作成する。完成した格子は希望する家庭に設置する。

(支援額 61万6,200円)

(2) 「手話パフォーマンス甲子園参加の取組」 (鳥取湖陵高校)

11月開催の手話パフォーマンス甲子園出場に向けて、校内の各科や部活動の特色を生かした制作活動や創作活動を行い、学校が一丸となってこの大会の開催を盛り上げることを目的にした企画。電子機械科による自動演奏楽器製作、人間環境科による衣装製作、ボランティア部・ダンス同好会による創作手話ダンスを行う。

(支援額 70万円)

(3) 「もっと、絵をうまくなってまんが王国とっりの高校生を全国にPRしたいプロジェクト」 (米子高校)

鳥取県(西部地区)の漫画好きの「まんが王国とっりの高校生」を全国にPRするとともに、「まんが王国とっり」を盛り上げることを目的にした企画。画力の向上のため定期的に講師を迎えワークショップを開催し、オフセット印刷による自作の漫画冊子を作成。近畿高等学校総合文化祭やコミケ等各種イベントで配布する。

(支援額 66万円)

平成27年度

- (1) 「高校生の科学研究コンテストで世界一を目指す！」
(米子工業高等専門学校)

国内外のハイレベルな科学研究コンテストに挑戦することで、科学研究の可能性を広げることを目的にした企画。各種コンテストで発表した研究成果を、県高校生理数課題研究等発表会で発表することにより、県内高校生の科学研究活動を活性化させる。

(支援額 100万円)

- (2) 「高校生がプロデュース・まちなかチャレンジデー」
(鳥取西高校)

高校生がイベントを主催したり携わったりすることで、地域への愛着を深めることを目的にした企画。イベントによって、高校生が街なかへ出るきっかけをつくり、中心市街地の活性化と自分たちの地域に対する意識の改革につなげる。また、高校生が主体となる活動を地域にアピールすることで、地域社会と高校生の距離を近づけ、今後につなげる機会とする。

(支援額 50万円)

- (3) 「鳥取から発信・高校生による映画制作の拠点づくり」
(米子工業高等専門学校)

県内高校生による映画制作活動を活性化させることを目的にした企画。他校生との勉強会や作品制作および上映会を行うなど、高校生による映画づくりが可能となるような環境の整備を行い、校内外で共有することで、次年度以降も継続的に作品を生み出し、県内外に発信していく。

(支援額 50万円)

平成28年度

- (1) 「高校生の科学研究コンテストで世界一を目指す！」
(米子工業高等専門学校)

国内外のハイレベルな科学研究コンテストに挑戦することで、科学研究の可能性を広げることを目的とした企画。さらに各種コンテストで発表した研究成果を、県高校生理数課題研究等発表会で発表することにより、県内高校生の科学研究活動等を活性化させる。

また、米子市水産振興課と連携中であるオリジナルちくわの作製において、世界最長のちくわ35mに挑戦する(ギネス挑戦)。(申請額 100万円)

平成29年度

(1) 「青谷因州和紙で青高自慢つくら〜で！」

(青谷高校)

地域の職人の方や企業の方からの技術指導等の協力を得て、現在利用の少ない売店の共有スペースを、生徒たちが集うことの出来るスペースとして、リノベーションする。生徒たちだけではなく、地域の方々との交流スペースとして活用する。学校及び地域の活性化を目的とした企画。

(支援額 50万円)

(2) 「世界に発信！鳥取の景色を活かした映画づくり」

(米子工業高等専門学校)

地元の自然や風景を活かした映画制作、上映会、映像配信を行い、地元をPRすることを目的とした企画。また、県内の他の高校生（放送部員）の参加も呼びかけ、県内学生・生徒の映像制作力向上を目指す。英語の字幕の制作にも挑戦し、世界に向けた配信も行う。

(支援額 30万円)

(3) 「自作アプリによって世界一の課外活動を創り出す」

(米子工業高等専門学校)

高校生の課外活動を支援するアプリケーションを創案し、それにより自分たちの課外活動を効率化してより高度な結果を得るための実証実験を行う。そして国内外のハイレベルな各種研究コンテストに挑戦することで、研究の可能性を広げることを目的とした企画。

(支援額 20万円)

平成30年度

- (1) 「高校生まちなか起業プロジェクト」
(鳥取城北高校)

「地域デザイン部」と「ファ部」の2つの部活動が協力し、高校生自身のアイデアで企画、制作した商品を高校生が自ら販売するほか、まちなかの活動拠点等で地域の人々と関わりながらイベント等実施する学校及び地域の活性化を目的とした企画。

(支援額 33万円)

- (2) 「目指せ、編集王！映像編集の技術と楽しさを極める」
(米子工業高等専門学校)

県内学生・生徒の映像制作力向上を目指して他校の生徒も参加する編集ワークショップを開催するほか、高度な編集技術による映画製作を行い、「高校生のためのeigaworldcup」に出品。3年連続となる最優秀作品賞とともに、最優秀編集賞の獲得を目標に掲げた企画。

(支援額 37万円)

- (3) 「鳥取ドリームロボットプロジェクト」
(鳥取湖陵高校)

マイクロコンピュータを用いて制御する未来の乗用ロボット「ドリーム」と音楽ロボットシステム「ミューズ」を製作。「Dream Robot Exhibition」を開催し、「ミューズ」演奏会と「ドリーム」の試乗会を行う制御機器の可能性と学習内容の公開を目的とした企画。

(支援額 30万円)

令和元年度

- (1) 「研究サミットへの参加（研究発表）と小学校での化学実験体験出前講座の実施

（米子工業高等専門学校）

研究成果を「高校生バイオサミット」、「高専生サミット」、「女子生徒の科学発表交流会」で発表する。

出前講座として地域の小学校へ出向き「科学実験体験講座」を実施する。

（支援額 43万円）

- (2) 「日本初！高校生V t u b e rプロジェクト」

（鳥取城北高校）

近年V t u b e rを活用した効果的な広報活動が注目されている。このようなV t u b e rを活用して、高校生が地域を含む校内外のイベント情報やご当地ネタに関する紹介動画を発信することで、多くのユーザーに対して本校のみならず鳥取県に興味を持っていただくことを目的に実施する。

（支援額 25万円）

- (3) 「鳥取西高敷地内の再生可能エネルギーを利用したエアコンの開発（SDGs）を意識したものづくり」

（鳥取西高校）

SDGs（持続可能な開発目標）の教育、エネルギー、気候変動を意識して高校生ならではの発想で作りに上げたシステムの実践。具体的には、学校敷地内にある湧水や校舎屋上に設置してある太陽光発電システムの電力を利用したエアコンシステムの開発を行う。

（支援額 17万円）

- (4) 「カレー王国鳥取に『乗っカレー』プロジェクト！ ～カレーで地域と米子南を盛り上げる～」

（米子南高校）

プロのカレー店の協力を得て、地域食材を使ったカレーを開発し、地域のイベントに出店する他、レトルトパウチに加工してパッケージをデザインし、道の駅や空港の売店でお土産として販売をする。

（支援額 15万円）